

ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ V4.2 ライセンス製品

バージョンアップ手順

最終更新日:2011 年 02 月 21 日

キヤノン IT ソリューションズ株式会社
セキュリティソリューション事業部
ESET 技術部

【はじめに】

ここでは ESET セキュリティ ソフトウェア シリーズ (ESET Remote Administrator, ESET Smart Security, ESET NOD32 アンチウイルス) を新バージョン (V4.2) にバージョンアップする手順について記述しています。

【目次】

- ESET Remote Administrator V4.0 バージョンアップ手順
... 3 ページ
- ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 バージョンアップ手順
(ESET Remote Administrator を利用しない場合)
... 15 ページ
- ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 バージョンアップ手順
(ESET Remote Administrator を利用する場合)
... 23 ページ

ESET Remote Administrator V4.0

バージョンアップ手順

【はじめに】

ここでは、旧バージョンの ESET Remote Administrator を新しいバージョン (V4.0) にバージョンアップする手順について説明します。

バージョンアップ手順につきましては、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の[02-08] バージョンアップによる導入 (80 ページ)にも記述がございますので、合わせてご参照ください。

ESET Remote Administrator を新規にインストールする場合は、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の[03-01] ESET Remote Administrator (ERA) のインストール (88 ページ) をご参考ください。

【ESET Remote Administrator V4.0 バージョンアップ手順概要】

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. ユーザーズサイトから「インストールプログラム」をダウンロード2. 旧バージョンの ESET Remote Administrator のデータをバックアップ3. ESET Remote Administrator のバージョンアップ4. インストール完了の確認 |
|--|

【ご注意】

ESET Remote Administrator Server V4.0 では、Windows 2000 Server および Windows 2000 Advanced Server はサポート対象外となっております。

対応 OS につきましては、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の[クライアント管理用ソフトウェアの動作環境] (25 ページ) をご参照ください。

ユーザーズガイドはユーザーズサイト (<http://canon-its.jp/product/eset/users/>) よりダウンロードしていただけます。

【ESET Remote Administrator V4.0 バージョンアップ手順】

1. 以下のアドレスよりユーザーズサイトを開きます。ライセンスの「シリアル番号」および「ユーザー名」を入力してユーザーズサイトにログインします。
<http://canon-its.jp/product/eset/users/>

2. <クライアント管理プログラム>にある、以下の **2 種類のインストールプログラムを両方ダウンロード**します。

- d-01. ESET リモートアドミニストレータ コンソール (ERAC) V4.0
(era_console_nt32_JPN.msi)
- d-02. ESET リモートアドミニストレータ サーバー (ERAS) V4.0
(era_server_nt32_JPN.msi)

<クライアント管理プログラム>

- ☐ d-01. ESET リモートアドミニストレータ コンソール (ERAC) V4.0
[32bit OS および 64bit OS 共通] (約19.7MB)
ERACで収集した情報の閲覧。また ESET Smart SecurityやNOD32アンチウイルスがインストールされているクライアントPCに対する操作を行なうプログラムです。
- ☐ d-02. ESET リモートアドミニストレータ サーバー (ERAS) V4.0
[32bit OS および 64bit OS 共通] (約36.1MB)
ESET Smart SecurityやNOD32アンチウイルスがインストールされているクライアントPCの情報の収集を行なうプログラムです。ミラーサーバー機能も搭載しています。※

※ ESET Smart Security V4.0/V4.0.0及びESET NOD32アンチウイルス V4.0/V4.0.0用のミラーサーバー機能は ESET NOD32アンチウイルス V4.2でも構築可能です。

※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

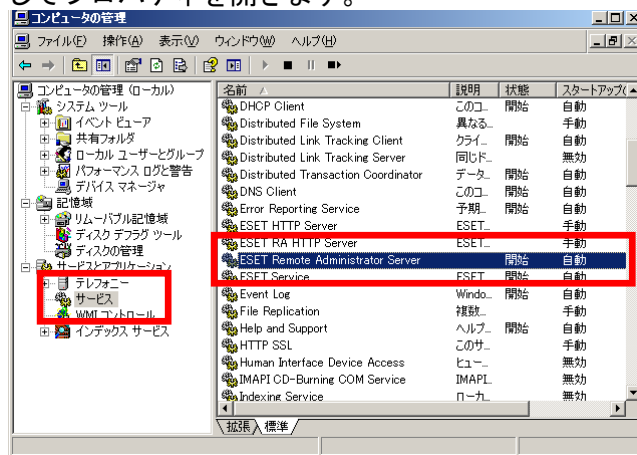
3. 現在ご利用中の(旧バージョンの)ESET Remote Administrator が持つデータをバックアップします。

※ ESET Remote Administrator を上書きインストールした場合、設定やログ情報などのデータをそのまま引き継ぐことができます。そのためここでのバックアップは念のために行っていただく作業となります。

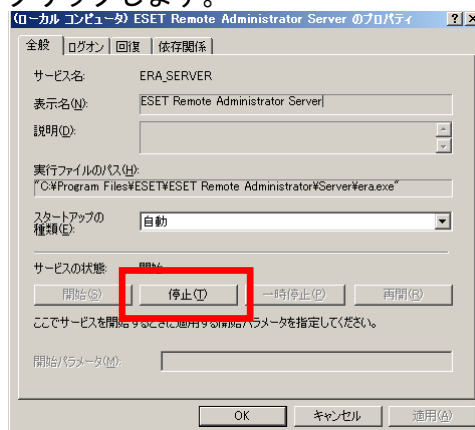
なお旧バージョンの ESET Remote Administrator にてバックアップしたデータを、別のバージョンの ESET Remote Administrator へ復元することはできません。ESET Remote Administrator のバージョンアップにてデータの引き継ぎに失敗した場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

- ① 現在ご利用中の ESET Remote Administrator Server をインストールしているサーバにて、ESET Remote Administrator Server サービスを停止します。
[Windows のスタートボタン]-[管理ツール]-[コンピュータの管理]を開きます。

- ② 「コンピュータの管理」画面にて、[サービスとアプリケーション]-[サービス]を開き、サービス一覧から[ESET Remote Administrator Server]をダブルクリックしてプロパティを開きます。



- ③ 「ESET Remote Administrator Server のプロパティ」画面にて、「停止」ボタンをクリックします。



- ④ 「OK」をクリックして「ESET Remote Administrator Server のプロパティ」画面を閉じます。

⑤ 以下のフォルダを開きます。

- Windows 2003 Server の場合

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\ESET\ESET Remote Administrator\Server¥

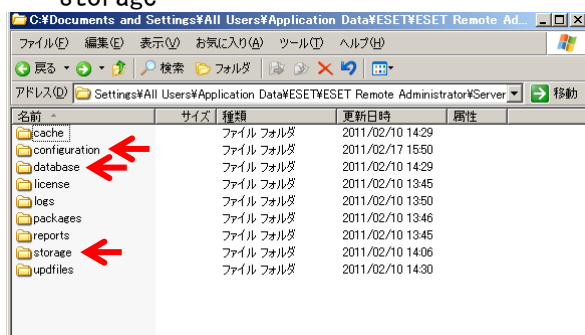
- Windows 2008 Server の場合

C:\ProgramData\ESET\ESET Remote Administrator\Server¥

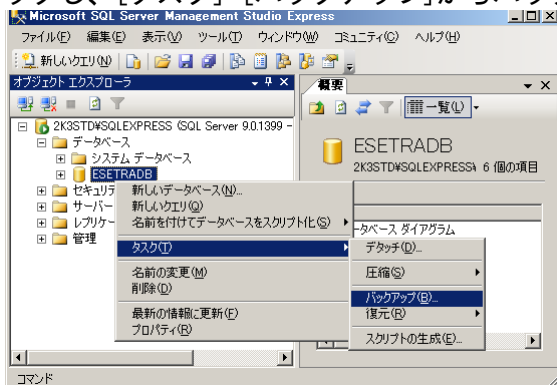
上記フォルダ内にある、以下のフォルダを別の場所にコピーします。

(※ フォルダの移動ではなく、コピーを行ってください。)

- configuration
- database
- storage



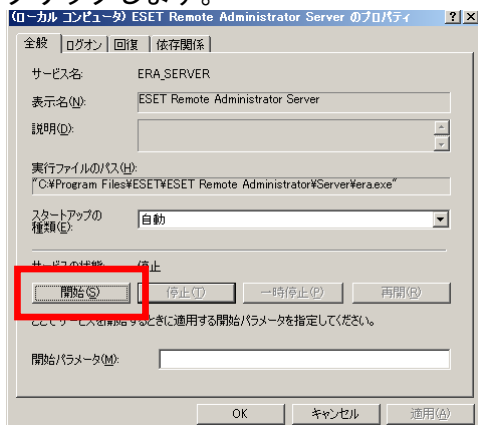
※ データベースとして MS Access (デフォルト設定) ではなく SQL を利用している場合、上記フォルダのバックアップでは ESET Remote Administrator の設定のみのバックアップとなります。クライアントから収集したログ情報などは含まれていません。データベースに SQL を利用している場合は、必要に応じて別途データベースをバックアップしてください。Microsoft SQL Server Management Studio Express をご利用の場合は、該当のデータベースを右クリックし、[タスク]-[バックアップ]からバックアップを行えます。



⑥ ESET Remote Administrator Server サービスを再び開始します。
[Windows のスタートボタン]-[管理ツール]-[コンピュータの管理]を開きます。

⑦ 「コンピュータの管理」画面にて、[サービスとアプリケーション]-[サービス]を開き、サービス一覧から[ESET Remote Administrator Server]をダブルクリックします。

- ⑧ 「ESET Remote Administrator Server のプロパティ」画面にて、「開始」ボタンをクリックします。



- ⑨ 「OK」をクリックして「ESET Remote Administrator Server のプロパティ」画面を閉じます。

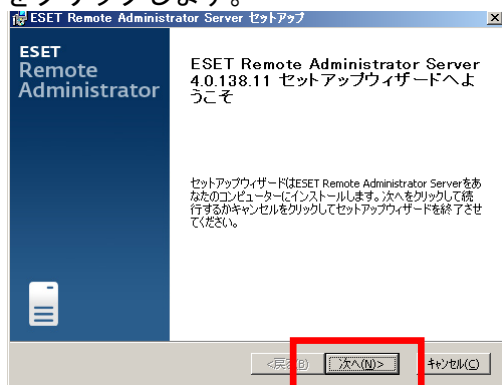
4. ESET Remote Administrator Server V4.0 をインストールします。

- ※ ログ情報を引き継いで上書きインストールを行う際、インストールに時間がかかる場合がございます。現在ご利用中の(旧バージョンの)ESET Remote Administratorにて、**あらかじめ不要なログを削除しておくことを推奨します。**

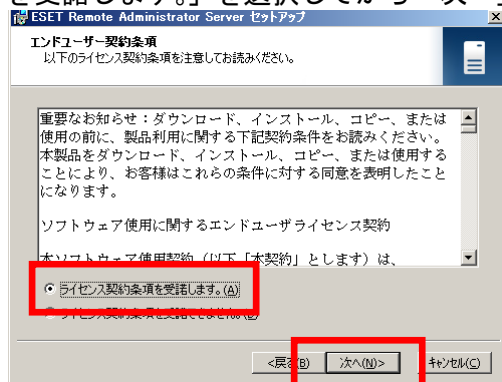
- ① ダウンロードしたインストールプログラム(era_server_nt32_JPN.msi)を、ESET Remote Administrator Server がインストールされているコンピュータにコピーします。

- ② era_server_nt32_JPN.msi を実行します。

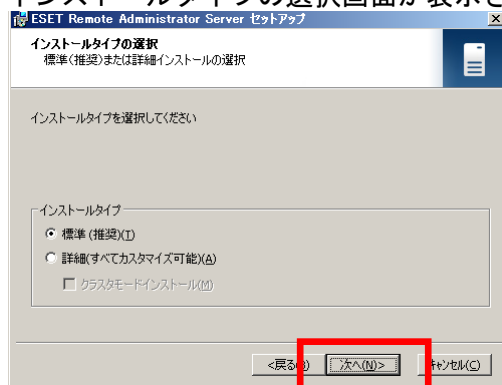
- ③ ESET Remote Administrator Server のセットアップウィザードが起動します。「次へ」をクリックします。



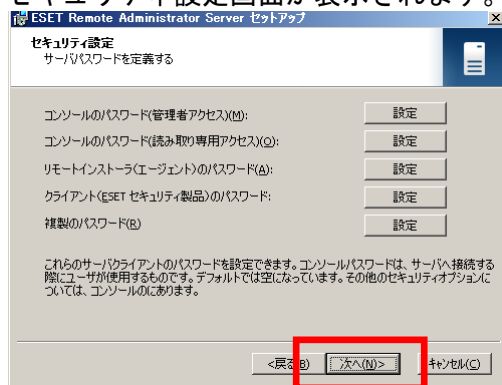
- ④ エンドユーザー契約条項画面が表示されます。内容を確認し、「ライセンス契約条項を受諾します。」を選択してから「次へ」をクリックします。



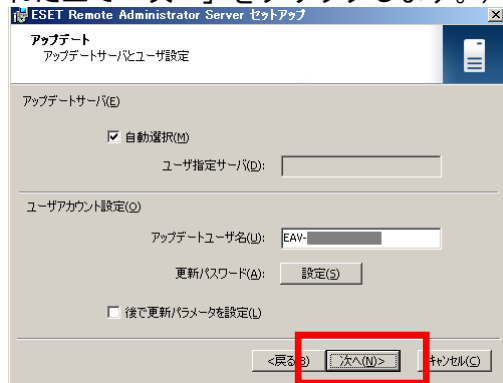
- ⑤ インストールタイプの選択画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



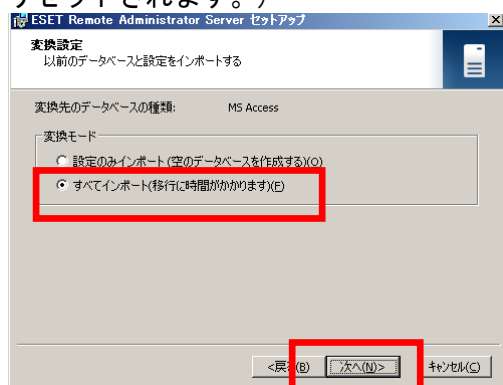
- ⑥ セキュリティ設定画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



- ⑦ アップデート画面が表示されます。ここではすでにインストール済みの ESET Remote Administrator Server に設定された内容が表示されます。「次へ」をクリックします。
(※ すでにインストール済みの ESET Remote Administrator Server に、ユーザ名とパスワードを設定していない場合は、「後で更新パラメータを設定」にチェックを入れた上で「次へ」をクリックします。)



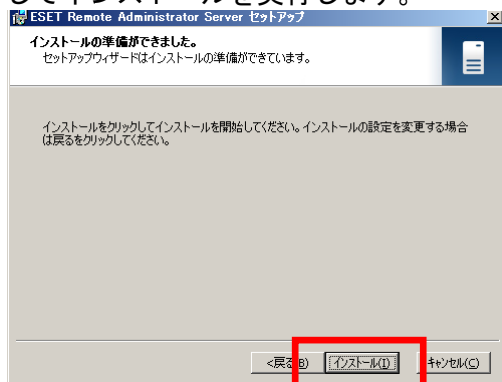
- ⑧ 変換設定画面が表示されます。「すべてインポート」を選択し、「次へ」をクリックします。
(※ 「設定のみインポート」を選択した場合は、クライアントから収集したログがリセットされます。)



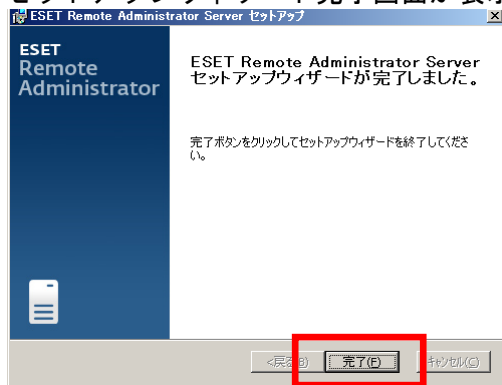
※ ESET Remote Administrator V2.0 からバージョンアップを行う場合、以下の2つのオプションも選択可能です。このバックアップは、手順3でのバックアップとは別に行われます。

- 現在のバージョンのデータベースのバックアップを作成する
- 古い記録の既定の自動クリーンアップを有効にする

- ⑨ インストールの準備ができました画面が表示されます。「インストール」をクリックしてインストールを実行します。



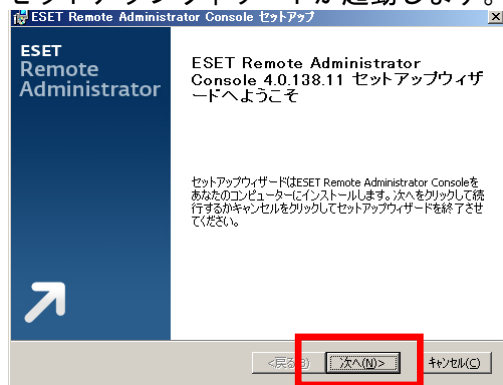
- ⑩ インストールが実行されますので、しばらくお待ちください。インストール完了後、セットアップウィザード完了画面が表示されますので、「完了」をクリックします。



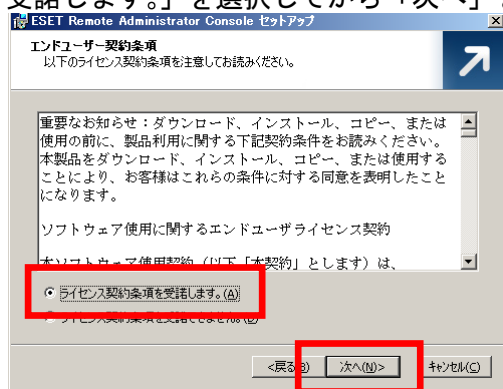
5. ESET Remote Administrator Console V4.0 をインストールします。

- ① ダウンロードしたインストールプログラム(era_console_nt32_JPN.msi)を、ESET Remote Administrator Consoleがインストールされているコンピュータにコピーします。
- ② era_console_nt32_JPN.msi を実行します。

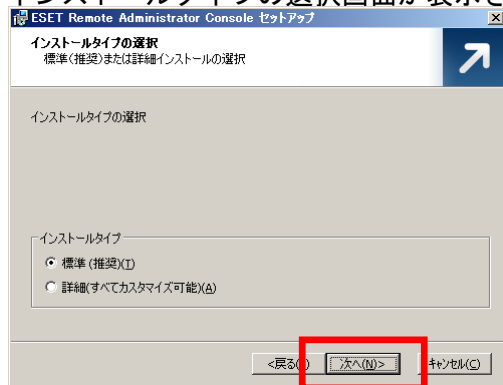
- ③ セットアップウィザードが起動します。「次へ」をクリックします。



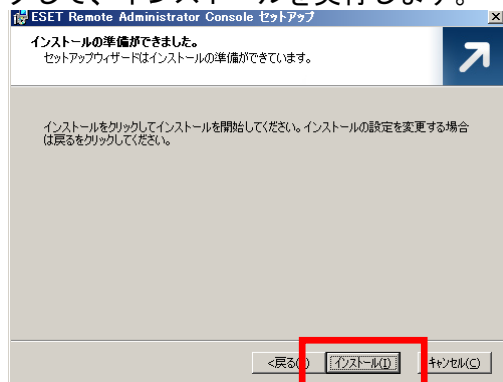
- ④ エンドユーザー契約条項が表示されます。内容を確認し、「ライセンス契約条項を受諾します。」を選択してから「次へ」をクリックします。



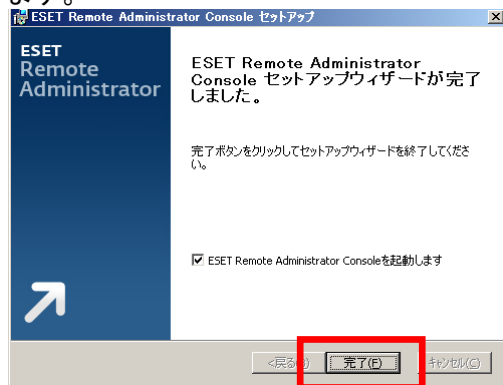
- ⑤ インストールタイプの選択画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



- ⑥ インストールの準備ができました画面が表示されます。「インストール」をクリックして、インストールを実行します。



- ⑦ インストールが実行されますので、しばらくお待ちください。インストール完了後、セットアップウィザード完了画面が表示されますので「完了」をクリックします。

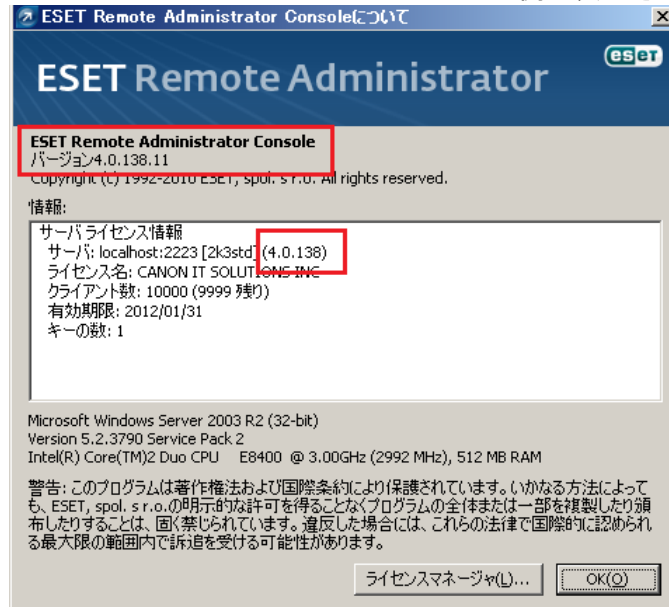


6. ESET Remote Administrator V4.0 のバージョンを確認します。

- ① ESET Administrator Console をインストールしたコンピュータにて、ESET Remote Administrator Console を起動し、ESET Remote Administrator Server へ接続します。
- ② メニューバーから、「ヘルプ」 - 「ESET Remote Administrator Console について」を実行します。

- ③ バージョン情報画面が表示されます。バージョンが**4.0 以降**になっていることを確認します。

(※ ESET Remote Administrator Console のバージョンは上側に、ESET Remote Administrator Server のバージョンは下側に表示されます。)



以上

**ESET Smart Security V4.2
ESET NOD32 アンチウイルス V4.2
バージョンアップ手順
(ESET Remote Administrator を利用しない場合)**

【はじめに】

ここでは、ESET Remote Administrator を用いずに ESET Smart Security V4.2 または ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 をインストールする手順について説明します。

バージョンアップ手順につきましては、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の[02-08] バージョンアップによる導入 (80 ページ)にも記述がございますので、合わせてご参照ください。

【ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 インストール手順概要】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. ユーザーズサイトから「インストールプログラム」をダウンロード2. 旧バージョンの ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルスの設定ファイルをバックアップ3. クライアントコンピュータへインストール4. インストール完了の確認 |
|---|

【ご注意事項】

ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 では、インストーラの初期設定が V4.0 以前から一部変更されています。変更箇所につきましては、ユーザーズサイトに掲載の「V4.2 ライセンス 新機能および仕様変更内容のご説明」をご参照ください。

【ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 インストール手順】

1. 以下のアドレスよりユーザーズサイトを開きます。ライセンスの「シリアル番号」および「ユーザー名」を入力してユーザーズサイトにログインします。
<http://canon-its.jp/product/eset/users/>

2. インストール対象の OS に対応する「インストールプログラム」をダウンロードします。

「インストールプログラム」のダウンロード

● インストール対象がクライアント OS の場合

＜クライアント向けウイルス対策プログラム＞以下のメニューから、「インストールプログラム」をダウンロードします。

インストールするプログラム (ESET Smart Security/ESET NOD32 アンチウイルス)、およびインストール先 OS の種類 (32 ビット/64 ビット) に応じて該当する「インストールプログラム」をダウンロードしてください。

実行ファイルのご案内

新バージョン (V4.2) では、**ウイルス対策プログラムをクライアント向けとサーバー向けに最適な設定でインストールします。**
最適な設定の詳細については、こちらをご参照ください。

＜クライアント向けウイルス対策プログラム＞

「各ESET製品プログラムのOS対応状況詳細はこちらをご確認ください」

- ☐ b-01. ESET Smart Security V4.2 クライアント 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <XP/Vista/Windows7>) (約45.2MB)
- ☐ b-02. ESET Smart Security V4.2 クライアント 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <XP/Vista/Windows7>) (約49.6MB)
- ☐ b-03. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000/XP/Vista/Windows7>) (約40.9MB)
- ☐ b-04. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000/XP/Vista/Windows7>) (約45.2MB)

設定ファイルのみ必要な場合は以下ファイルをダウンロードください。

- ☐ b-05. ESET Smart Security 4.2 クライアント用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約5.9KB)
- ☐ b-06. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約1.8KB)

※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

● インストール対象がサーバ OS の場合

＜サーバー向けウイルス対策プログラム＞以下のメニューから、「インストールプログラム」をダウンロードします。

インストール先 OS の種類 (32 ビット/64 ビット) に応じて該当する「インストールプログラム」をダウンロードしてください。

＜サーバー向けウイルス対策プログラム＞

- ☐ c-01. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000 Server/2003 Server/2008 Server>) (約41.0MB)
- ☐ c-02. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000 Server/2003 Server/2008 Server>) (約45.2MB)

設定ファイルのみ必要な場合は以下ファイルをダウンロードください。

- ☐ c-03. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約8.9KB)

※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

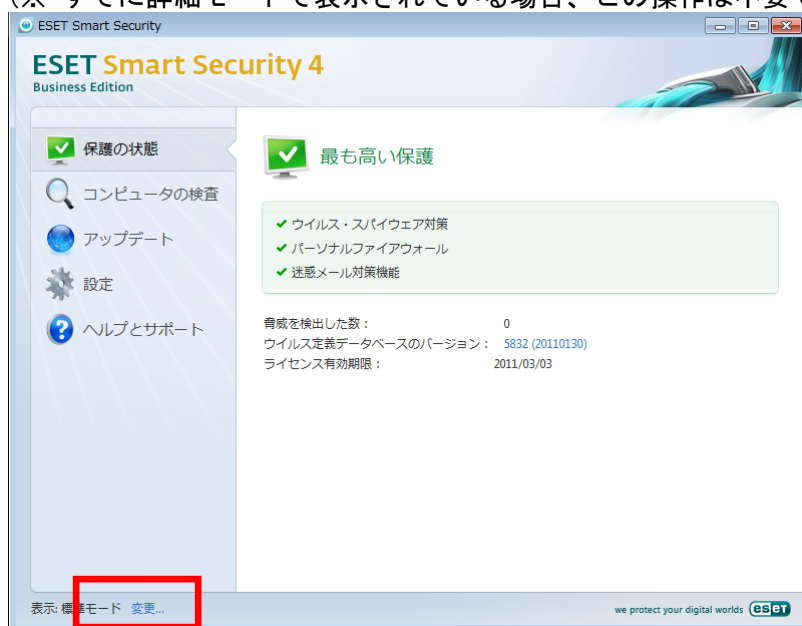
※ ＜クライアント向けウイルス対策プログラム＞と＜サーバー向けウイルス対策プログラム＞の違いは、初期設定の違いとなります。インストールされる ESET NOD32 アンチウイルスのバージョンは同一となります。

3. 現在ご利用中の(旧バージョンの)ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルスの設定ファイルを保存します。

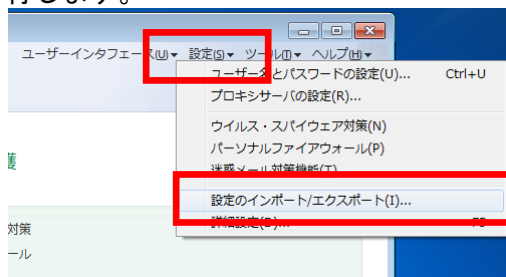
※ ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 を上書きインストールした場合、一部の設定が推奨設定に上書きされます。念のために現在の設定を保存しておきます。

- ① システムトレイにある ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルスのアイコンをダブルクリックし、基本画面を表示します。

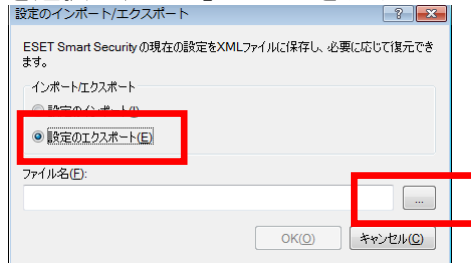
- ② 基本画面を詳細モードで表示します。基本画面左下の「変更」をクリックし、詳細モードへ切り替えダイアログにて「はい」をクリックします。
(※ すでに詳細モードで表示されている場合、この操作は不要です。)



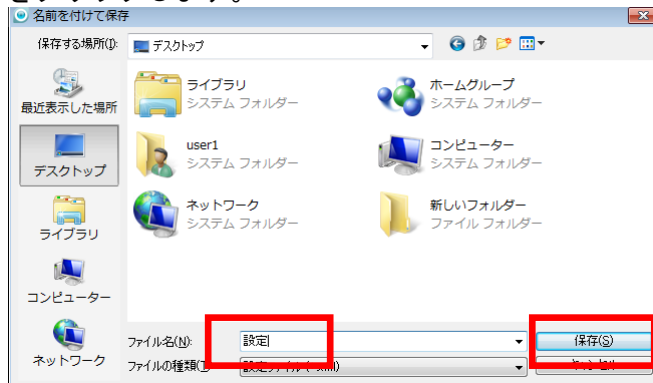
- ③ 基本画面右上のメニューから、「設定」-「設定のインポート/エクスポート」を実行します。



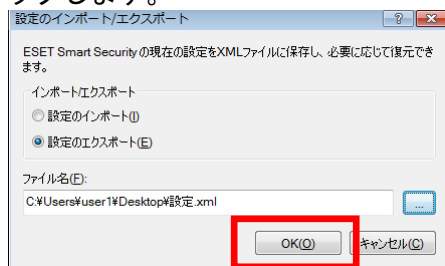
- ④ 設定のインポート/エクスポート画面が表示されますので、「設定のエクスポート」を選択し、「...」ボタンをクリックします。



- ⑤ 名前を付けて保存画面が表示されます。わかりやすい任意の名前を付け、「保存」をクリックします。



- ⑥ 設定のインポート/エクスポート画面にて、「ファイル名」を確認し、「OK」をクリックします。



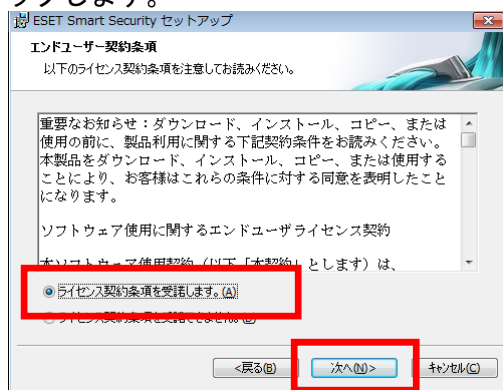
4. ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 をインストールします。

① 手順2でダウンロードした「インストールプログラム」を実行します。

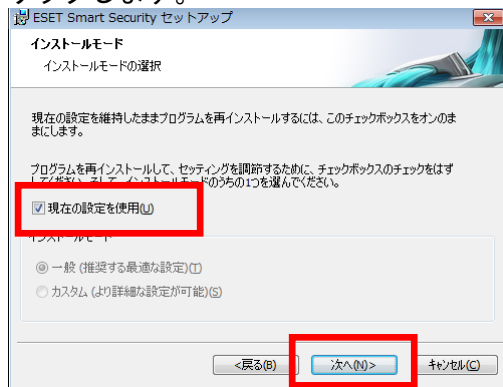
② インストールウィザードが表示されます。「次へ」ボタンをクリックして、エンドユーザー契約事項画面へ移動します。



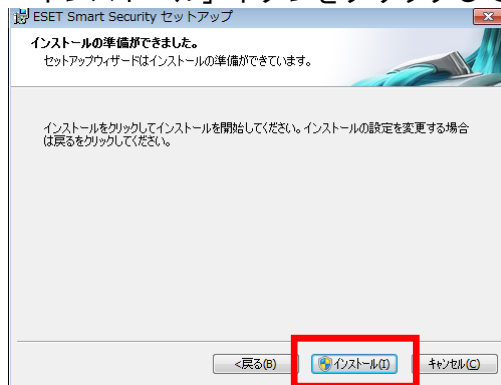
③ 「ライセンス契約条項を受諾します。」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



④ 「現在の設定を使用」にチェックが入っていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



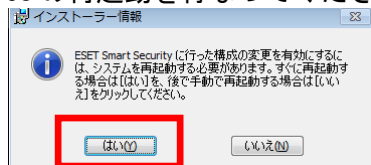
- ⑤ 「インストール」ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。



- ⑥ インストールが完了したら、「完了」ボタンをクリックしてウィザードを終了します。



- ⑦ 上書きインストール完了後、OS の再起動を促すメッセージが表示されますので、OS の再起動を行なってください。



5. インストール完了後、バージョンが **4.2 以降** になっていることを確認します。

- ① 基本画面左側のメニューより「ヘルプとサポート」を選択し、「ESET NOD32 アンチウイルスについて」（ESET Smart Security の場合は「ESET Smart Security について」）をクリックします。



- ② バージョン情報画面が表示されます。バージョンが **4.2 以降** となっていることをご確認ください。
(※ ここでは[4.2.67.3]となっています。)



以上

ESET Smart Security V4.2
ESET NOD32 アンチウイルス V4.2
バージョンアップ手順
(ESET Remote Administrator を利用する場合)

【はじめに】

ここでは、ESET Remote Administrator を利用して ESET Smart Security V4.2 または ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 をインストールする手順について説明します。

インストール手順は、本書と「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の両方を参照します。

バージョンアップ手順につきましては、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」の[02-08] バージョンアップによる導入 (80 ページ)にも記述がございますので、合わせてご参照ください。

ESET Remote Administrator を利用することで、「設定組み込み済みインストーラの作成」、「プッシュインストール」、「ログオンスクリプトを利用したインストール」、「メールを利用したインストール」などを行うことができます。これらのインストール方法に共通して、まずはインストールの元となるパッケージを作成する必要があります。

【ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 インストール手順概要】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. ユーザーズサイトから「インストールプログラム」、「設定ファイル」、「PDF マニュアル」をダウンロード2. ESET Remote Administrator にて、「インストールプログラム」をソースとしたパッケージを作成3. 「設定組み込み済みインストーラの作成」や「プッシュインストール」などにより、クライアントコンピュータへインストール4. インストール完了の確認 |
|---|

【ご注意事項】

ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 では、インストーラの初期設定が V4.0 以前から一部変更されています。変更箇所につきましては、ユーザーズサイトに掲載の「V4.2 ライセンス 新機能および仕様変更内容のご説明」をご参照ください。

【ESET Smart Security V4.2 / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 インストール手順】

1. 以下のアドレスよりユーザーズサイトを開きます。ライセンスの「シリアル番号」および「ユーザー名」を入力してユーザーズサイトにログインします。
<http://canon-its.jp/product/eset/users/>
2. インストール対象の OS に対応する「インストールプログラム」および「設定ファイル」をダウンロードします。また、「PDF マニュアル」をダウンロードします。

「インストールプログラム」、「設定ファイル」のダウンロード

● インストール対象がクライアント OS の場合

<クライアント向けウイルス対策プログラム>以下のメニューから、「インストールプログラム」と「設定ファイル」をダウンロードします。

インストールするプログラム (ESET Smart Security/ESET NOD32 アンチウイルス)、およびインストール先 OS の種類 (32 ビット/64 ビット) に応じて該当する「インストールプログラム」と「設定ファイル」をダウンロードしてください。

実行ファイルのご案内

新バージョン (V4.2) では、**ウイルス対策プログラムをクライアント向けとサーバー向けに最適な設定でインストールします。**
最適な設定の詳細については、こちらをご参照ください。

<クライアント向けウイルス対策プログラム>

「各ESET製品プログラムのOS対応状況詳細はこちらをご確認ください」

- ☐ b-01. ESET Smart Security V4.2 クライアント 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <XP/Vista/Windows7>) (約45.2MB)
- ☐ b-02. ESET Smart Security V4.2 クライアント 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <XP/Vista/Windows7>) (約49.6MB)
- ☐ b-03. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000/XP/Vista/Windows7>) (約40.9MB)
- ☐ b-04. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000/XP/Vista/Windows7>) (約45.2MB)

設定ファイルのみ必要な場合は以下ファイルをダウンロードください。

- ☐ b-05. ESET Smart Security 4.2 クライアント用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約5.9KB)
- ☐ b-06. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 クライアント用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約1.8KB)

※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

● インストール対象がサーバ OS の場合

<サーバー向けウイルス対策プログラム>以下のメニューから、「インストールプログラム」と「設定ファイル」をダウンロードします。

インストール先 OS の種類 (32 ビット/64 ビット) に応じて該当する「インストールプログラム」と「設定ファイル」をダウンロードしてください。

<サーバー向けウイルス対策プログラム>

- ☐ s-01. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー 32bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000 Server/2003 Server/2008 Server>) (約41.0MB)
- ☐ s-02. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー 64bit版 (バージョン4.2.67.3 <2000 Server/2003 Server/2008 Server>) (約45.2MB)

設定ファイルのみ必要な場合は以下ファイルをダウンロードください。

- ☐ s-03. ESET NOD32アンチウイルス V4.2 サーバー用設定ファイル (32bit OS および 64bit OS 共通) (約8.9KB)

※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

※ <クライアント向けウイルス対策プログラム>と<サーバー向けウイルス対策プログラム>の違いは、初期設定の違いとなります。インストールされる ESET NOD32 アンチウイルスのバージョンは同一となります。

「PDF マニュアル」のダウンロード

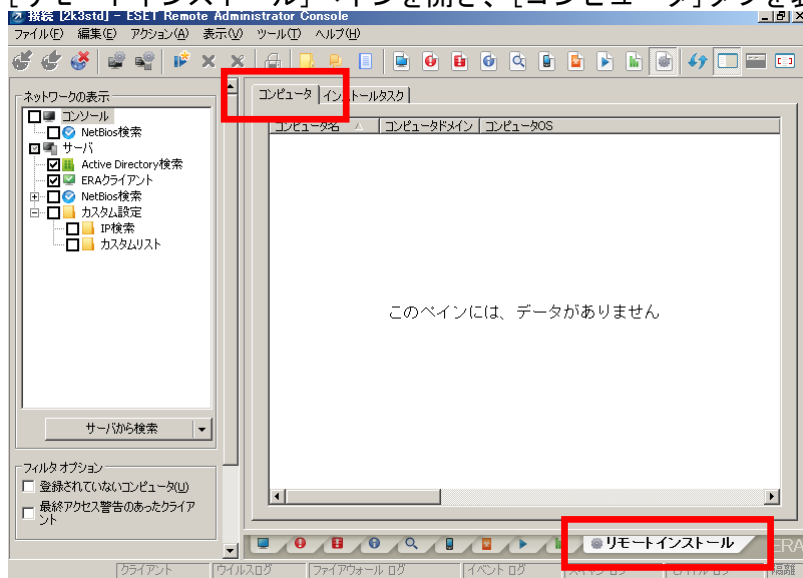
「マニュアル各種」以下にある、「e-01. ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」をダウンロードします。

マニュアル各種

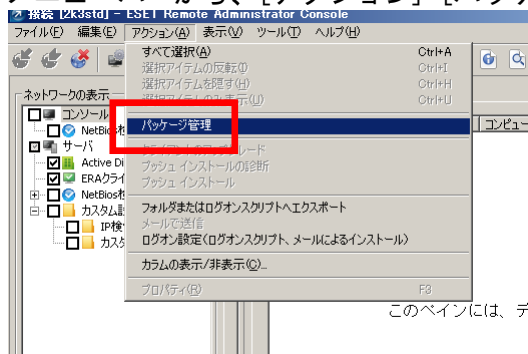
- ☒ e-01. ESET Smart Security / ESET NOD32アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編 [PDF] (約34.7MB)
- ☐ e-02. ESET Smart Security / ESET NOD32アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 運用編 [PDF] (約19.1MB)
- ☐ e-03. ESET Smart Security / ESET NOD32アンチウイルス V4.2 ライセンス製品リファレンスガイド [HTMLファイル/zip圧縮] (約44.4MB)

Download リセット ※選択して、[Download] ボタンをクリックしてください。

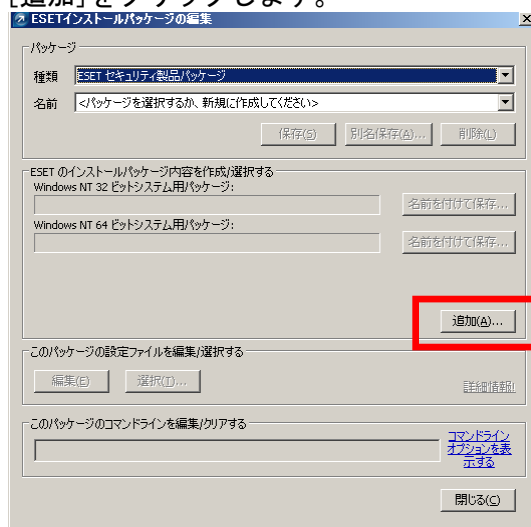
3. 旧バージョンの ESET Remote Administrator を利用している場合は、あらかじめ V4.0 にバージョンアップします。
(※ ESET Remote Administrator のバージョンアップ手順につきましては、「ESET Remote Administrator V4.0 バージョンアップ手順」(本紙 3 ページ)をご参考ください。)
4. ESET Remote Administrator Console を起動し、ESET Remote Administrator Server へ接続します。
5. [リモートインストール]ペインを開き、[コンピュータ]タブを表示します。



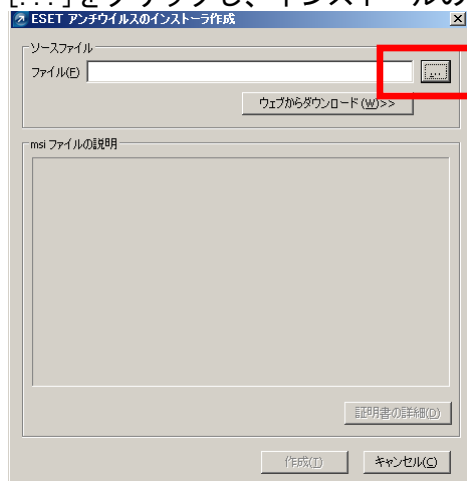
6. メニューバーから、[アクション]-[パッケージ管理]を実行します。



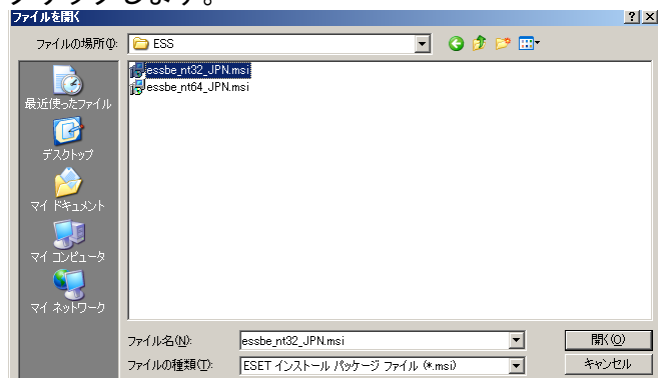
7. [追加]をクリックします。



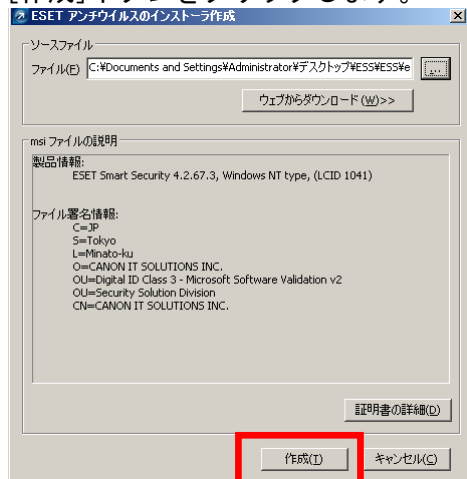
8. [...]をクリックし、インストールの元となるソースファイルを選択します。



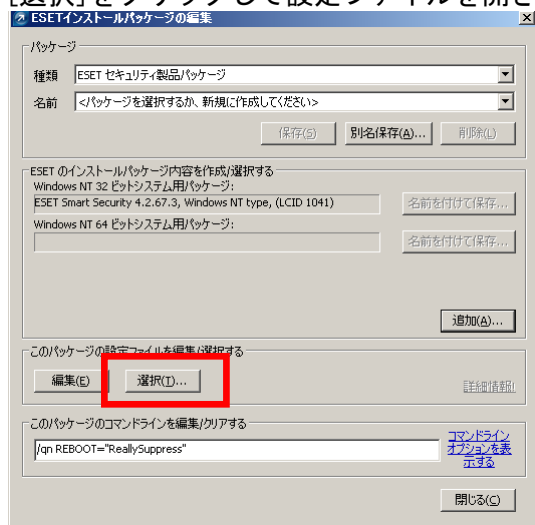
9. ここでは手順 2 でダウンロードした「インストールプログラム」を選択し、[開く]をクリックします。



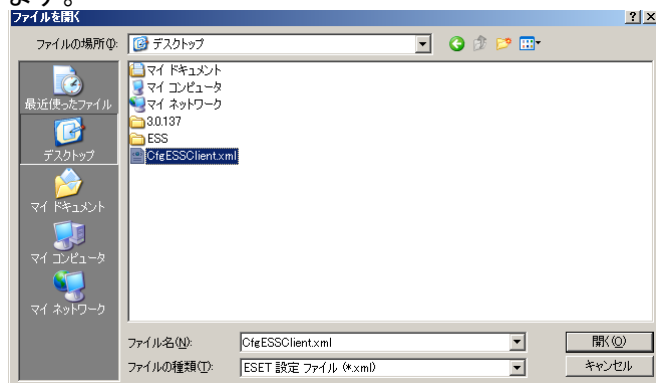
10. [作成] ボタンをクリックします。



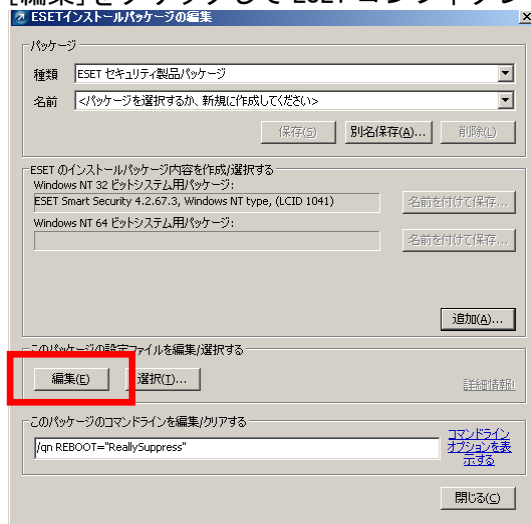
11. [選択] をクリックして設定ファイルを開きます。



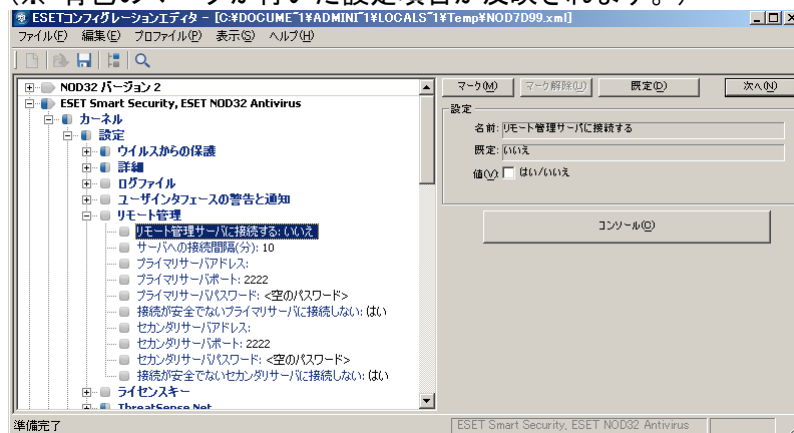
12. ここでは手順 2 でダウンロードした「設定ファイル」を選択し、[開く]をクリックします。



13. [編集]をクリックして ESET コンフィグレーションエディタを開きます。



14. ESET コンフィグレーションエディタにて設定を確認してください。
(※ 青色のマークが付いた設定項目が反映されます。)

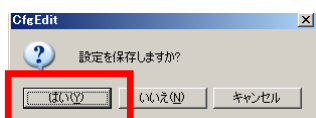
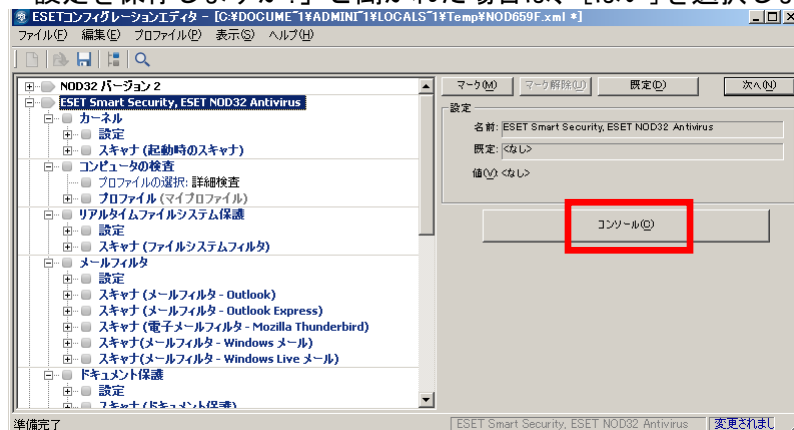


ESET Smart Security または ESET NOD32 アンチウイルスを新規にインストールする場合、かつ ESET Remote Administrator による **クライアント管理** を行う場合、**[リモート管理]** の設定を必ず行ってください。

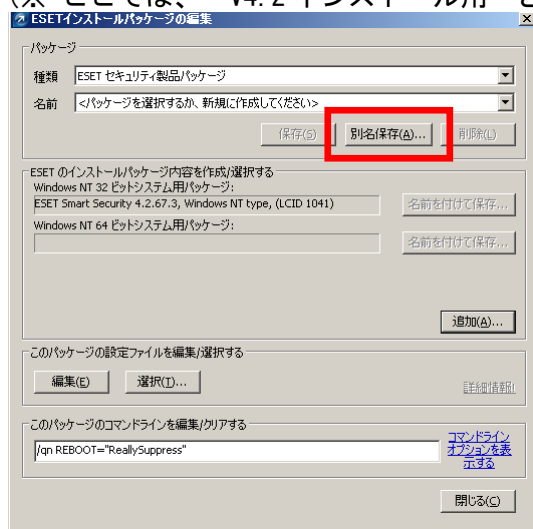
- [ESET Smart Security, ESET NOD32 Antivirus] - [カーネル] - [設定] - [リモート管理] - [リモート管理サーバに接続する] → 「はい」
- [ESET Smart Security, ESET NOD32 Antivirus] - [カーネル] - [設定] - [リモート管理] - [プライマリサーバアドレス] → 「ESET Remote Administrator Server をインストールしたサーバのアドレス」

※ 既存の ESET Smart Security または ESET NOD32 アンチウイルスへ上書きインストールする場合は、[リモート管理] 設定のマークを外しておくことで、既存の設定が引き継がれます。

15. ESET コンフィグレーションエディタの[コンソール]をクリックします。
「設定を保存しますか?」と聞かれた場合は、[はい]を選択します。



16. [別名保存]をクリックし、任意の名前を付けてパッケージを保存します。
(※ ここでは、” V4.2 インストール用” という名称で保存しています。)



ここまでの手順で、インストールの元となるパッケージの作成は完了です。

17. 作成したパッケージを利用して「プッシュインストール」などを行います。
「プッシュインストール」などの手順については、「ESET Smart Security / ESET NOD32 アンチウイルス V4.2 ライセンス製品ユーザーズガイド 導入編」をご参考ください。

- 設定組み込み済みインストーラの作成
 - … [05-05] 設定組み込み済みインストーラー (235 ページ)
- プッシュインストール
 - … [05-06] プッシュインストール (246 ページ)
- ログオンスクリプトを利用したインストール
 - … [05-07] ログオンスクリプトを利用したインストール (257 ページ)
- 電子メールを利用したインストール
 - … [05-08] 電子メールを利用したインストール (262 ページ)

18. インストール完了後、バージョンが **4.2 以降** になっていることを確認します。

- 各クライアントで直接バージョンを確認する場合

- ① 基本画面左側のメニューより「ヘルプとサポート」を選択し、「ESET NOD32 アンチウイルスについて」（ESET Smart Security の場合は「ESET Smart Security について」）をクリックします。



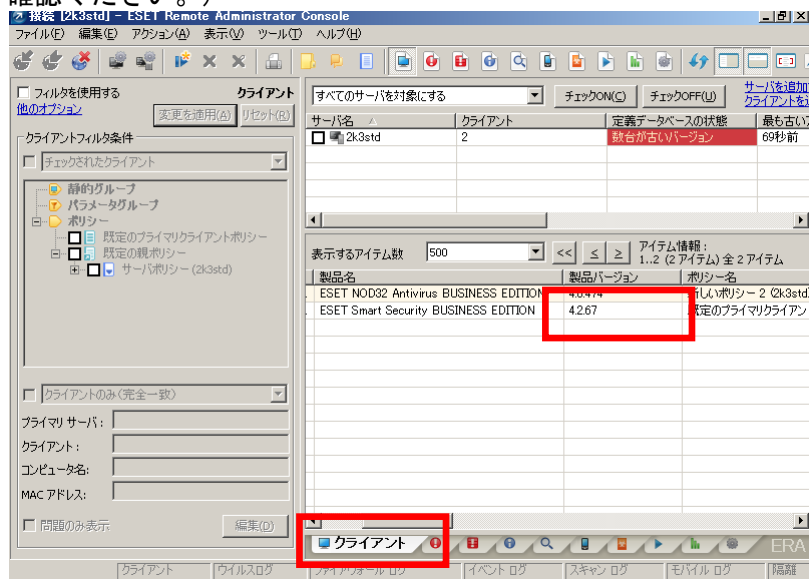
- ② バージョン情報画面が表示されます。バージョンが **4.2 以降** となっていることをご確認ください。
(※ ここでは[4.2.67.3]となっています。)



- ESET Remote Administrator でバージョンを確認する場合

① ESET Remote Administrator Console を起動し、ESET Remote Administrator Server へ接続します。

② [クライアント]ペインを開き、該当するクライアントの[製品バージョン]が **4.2 以降**であることを確認します。
(※ ESET Remote Administrator 上のクライアント情報は、すぐには更新されない場合があります。バージョンが変わらない場合は、しばらく時間経過後に再度ご確認ください。)



以上